



TITAN™ RF Probes FAQ

Q. TITAN™ RFプローブの同軸コネクタタイプ・プローブの周波数範囲は?

A. DC-26GHz, DC-40GHz, DC-50GHz, DC-67GHz, DC-110GHzになります。

Q. TITAN™ RFプローブのプローブ・ピッチ幅は?

A. 50μmから1250μm迄25μmステップで選択できます。(プローブにより異なります。詳細は個別のデータシートを参照ください。)

Q. プローブの針先材質は何ですか?

A. ニッケル合金です。金、アルミ両方のパッドに使用できます。

Q. プローブ先端の寿命はどの程度ですか?

A. 指定のオーバートラベル(OT)でコンタクトして、事故がない場合で、約100万回(金パッド)です。

Q. プローブの同軸コネクタの角度は?

A. 45°と90°です。

Q. FFI社 (カスケード・マイクロテック社)製ポジショナーは使用できますか?

A. はい、止め穴の位置は一致しており、高さ関係も問題ありません。

Q. 校正用ソフトは用意されていますか?

A. QAlibria®が用意されています。SOLT、SOL、TMR、TMRR、TRL、マルチラインTRLの自動校正ができます。

Q. 導波管型プローブはありますか?

A. いいえ。現在のところ用意しておりません。

Q. デュアル型のプローブはありますか?

A. はい。ただし26GHzまでです。

Q. RF校正用基板は用意されていますか?

A. はい。AC-2(GSG用、100~250μm)、AC-3(GS/SG用、50~250μm)、AC-5(GSGおよびGS/SG用、250~1250μm)が用意されています。

Q. FFI(カスケード・マイクロテック社)のRFケーブルを使用することはできますか?

A. はい、2.92mm、2.4mm、1.85mm コネクタ付きフレキシブル型RFケーブルは使用いただけます。

Q. プローブ・チップの接触抵抗はどんな値ですか?

A. 金パッドコンタクト時で約3mΩです。

Q. 使用温度範囲は?

A. -60～+175℃になります。

Q. プローブのチップサイズは?

A. 標準タイプは30μm(幅)、RCタイプは20μm(幅)

Q. RFプローブに印加できる最大RF電力、DC電圧/電流はいくつですか?

A. ハイパワー用に用意されたT26Pでは最大10W、250V/2Aとなっております。詳細につきましては各データシートを参照ください。

Q. プローブ・チップのクリーニング方法は?

A. クリーニング・パッド(P/N:TCP-01)を使用ください。クリーニング法は「[TITAN RF Probeセットアップ・ガイド](#)」を参照ください。

Q. FFI Infinity プローブとの測定データの比較はありますか。

A. はい、[お問い合わせ](#)ください。